

現状の諸課題に対処しなかった
将来の姿 if イラスト

このままだと...

10年後の姿
after
イラスト

私たちが目指す10年後の姿

政策
分野

創造力のある
未来の人づくり

子育て・教育・文化

基
本
施
策

- 1-1 子育てしやすい環境づくり
- 1-2 飯南町にふさわしい教育環境づくり
- 1-3 地域で育む人づくり
- 1-4 生きがいのある生涯学習の創出
- 1-5 平等に暮らせる社会づくり

課 題

(政策分野の課題)

これまでの取組

基本施策

#1
1-1

子育てしやすい環境づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

行政・地域・企業などが連携し、
地域ぐるみでサポートする子育てしやすいまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge結婚から妊娠・出産・子育てまで
切れ目のない支援に取り組めます。役 場
が取り組む！子ども広場の整備や病
児・病後児保育の充実、子
育て世帯への経済的支援
の充実などにより子育てし
やすい環境を整えます。私たち
ができる！ファミリーサポートセン
ターへの会員登録など、
支え合いながら子育てで
きる環境づくりを進めま
す。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
子どもがいる世帯数	315世帯	320世帯
お引き合わせ回数（結婚支援）	32回/年	50回/年
結婚祝金支給件数	2組/年	10組/年

施策の内容

① 地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくり

- ▶放課後児童クラブ等の安定的な人材確保のため、民間委託等も視野に入れた体制の再構築を検討します。
- ▶放課後児童クラブ等のサービス向上のため、利用時間の延長・利用料の設定を検討します。
- ▶子ども子育て支援事業計画策定に併せ、子育て世帯のニーズ調査を実施し、子どもの心身の健全育成に取り組みます。
- ▶こども広場を整備するとともに、整備したこども広場が安全に使えるように維持します。
- ▶ファミリーサポートセンター事業の実施など、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりに取り組みます。

（主な取組）

- 長期休業中の児童クラブ等の充実
- 放課後児童クラブの民間事業者等への委託の検討
- 放課後児童クラブ利用者の多様なニーズに対応するための人材確保
- 子育てに関するニーズ把握
- 子ども子育て支援事業計画の推進
- ファミリーサポートセンターの実施

② 子どもに関わる相談体制の充実

- ▶こども家庭センターにおいて、専門職員と子育て支援員が妊娠期から母子とその家族の子育てについて包括的に支えるとともに、成長に合わせた切れ目のない相談・支援にも取り組みます。
- ▶出産の希望を持つ人に寄り添った支援に取り組めます。

（主な取組）

- 不妊治療に関する相談と経済的支援
- 妊婦健診費用の助成
- ほっと。Caféの運営

③ 子どもに関わる医療の充実

- ▶飯南病院での小児診療の維持とともに、総合診療医による診療体制の周知と利用推進に取り組めます。
- ▶近隣市町の小児科を有する医療機関との連携を維持し、安心して育児、子育てができる環境の維持に努めます。

（主な取組）

- 飯南病院での週2回の小児科外来の維持
- 総合診療医による24時間365日の小児対応を周知
- 小児科のある近隣市町の病院との連携を維持

施策の内容

④ 子育て世帯への経済的支援

- ▶ 子育てに関する経済負担の軽減策を継続し、子育てしやすい環境を整えます。
- ▶ 奨学金利用者がUターンした場合の償還免除に関する制度の創設を検討します。

（主な取組）

- 新生児出産祝金
- 子育て日常生活用品給付
- 保育料の無償化
- 18歳までの子ども等医療費の無償化
- 給食費の無償化の検討
- 奨学金制度の拡充

⑤ 保育環境の充実

- ▶ 老朽化した保育施設について、必要に応じて改修・改善に取り組むと共に、今後の保育運営のあり方について検討します。
- ▶ 飯南病院と連携した病児・病後児保育に取り組みます。
- ▶ 保育士確保のための就学・就業支援に取り組みます。

（主な取組）

- 安全運営のための保育施設改修
- 病児・病後児保育施設の運営
- 就学助成金、就業支度金

⑥ 縁結びの支援

- ▶ 若年層への結婚に関する啓発や男女の出会いの機会創出、コミュニケーション能力の向上を促進し、結婚希望者の相談、婚活支援、紹介活動を推進します。

（主な取組）

- 出会いの機会の創出
（縁結び支援相談員の配置）
- 出会いの場の創出
（ブライダル企業等との連携）
- 結婚祝金

Topics

基本施策

#2
1-

飯南町にふさわしい教育環境づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

保小中高一貫教育など魅力ある教育を行い、
めまぐるしく変化する社会で活躍できる人材を育てるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

小さな町だからこそできる魅力ある教育を行い、
未来を創造できる人材を育成する仕組みをつくります。

役 場
が取り組む！

保小中高一貫教育、ICT活
用授業、特別な支援が必
要な児童生徒の支援など
の充実に取り組めます。

私たち
ができる！

ふるさと飯南町をフィー
ルドとした学習に協力し
ます。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
保小中高一貫教育に対する保護者の満足度	85.6%	90%
保小中高一貫教育に対する生徒の満足度	90.5%	90%
小中学校におけるタブレットなどのICT機器の活用	90%	90%
飯南高等学校生と地域住民の交流・協働回数	35回/年	50回/年
飯南高等学校3年生の(第2希望までの)進路実現率	92%	95%
飯南高等学校から島根県内進学・就職者の割合	25%	33%

施策の内容

① 保小中高一貫教育の推進による人づくり

- ▶教育環境基本計画を策定し、今後の人口減少や少子化に対応で
きる飯南町にふさわしい教育環境づくりを進めます。
- ▶確かな学力を育成し、幅広い知識を身につけることができよ
う、学習環境を充実させます。
- ▶ふるさと飯南町を誇りに思い、社会で役立つ学力を身につけ、前
に一步踏み出す力、協働する力を育成します。
- ▶これからの社会を生き抜く創造力ある人材を育成するため、みら
い人材育成事業[※]などを推進します。
- ▶保育所から高校までのキャリアパスポート[※]を活用し、めまぐるしく
変化する社会で活躍できる力を育みます。
- ▶学習支援館できめ細かな学習支援を行い、中高生が確かな学力
を身につけ個々の進路実現につながるようサポートします。

（主な取組）

- 教育環境基本計画の策定
- 教育環境実施計画の策定
- スクールバスの運行見直し
- 適切な学校施設の管理
- 学力調査の検証と活用
- ICT教材を活用した学習の充実
- 飯南町で育てたい7つの資質と
能力を育成できる授業の実施
- 島根大学留学生との交流活動
- オンラインによる海外留学生との
交流
- 海外留学制度の検討
- 英語力検定への支援
- 保小中高の連携接続
- 教職員への研修充実
- 学習支援館による学びの支援

② 教育の情報化の推進

- ▶ICT活用授業をはじめとする教育の情報化を推進し、主体性、
探究力、思考力を高め、これからの地域社会に貢献できる人材を
育成します。
- ▶教育データを蓄積し可視化することで、教育効果を最大限に発揮
します。
- ▶国の掲げる教育DXを推進し、自らの課題解決や価値創造など未
来を切り拓ける人材を育成します。

（主な取組）

- ICT支援員の継続的な配置
- タブレット機器等の計画的更新
- ICT活用授業の資質向上
- 学習データの振り返りと活用
- 教職員への研修充実
- 小・中学校それぞれの段階に
応じた教育DXの推進
- 社会教育分野でのICT活用

※みらい人材育成事業：

※キャリアパスポート：

施策の内容

3 多様な教育ニーズへの対応

- ▶ 飯南町特別支援相談ネットワークなど関係機関と連携して、特別な支援を要する児童生徒のきめ細かな相談支援体制をつくります。
- ▶ 増加傾向にある不登校・不登校傾向の児童生徒に適した居場所の確保と個々の実態に応じた学習支援体制をつくります。
- ▶ 特別な支援が必要な児童の放課後や長期休業中の受け入れ体制を検討します。

(主な取組)

- 飯南町特別支援相談ネットワークの連携
- 保小中高と関係機関の連携強化
- 飯南町教育支援教室の運営
- 指導員、支援員の確保
- スクールサポーターなどと連携した体制作り

4 飯南高校の魅力化

- ▶ 飯南高校と連携している学習支援館できめ細かな学習支援を行い、個々の進路実現につなげます。
- ▶ 教育活動や通学への支援を行い、魅力ある教育環境の充実に取り組みます。
- ▶ 飯南町をフィールドとしたキャリア教育「生命地域学」の充実や、探究過程の評価指標を構築するなど、他校との差別化を図ります。
- ▶ ホストファミリー制度や生命地域ラボ[※]を充実させ、生徒が地域に飛び出す機会を創出し交流を図ることと、生徒の学びを深めるとともに、地域の活力を生み出します。
- ▶ 連携協定を結んでいる県内外の大学や企業、卒業生などとの交流や協働を推進するための組織や仕組みづくりに取り組みます。

(主な取組)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ● 個別指導体制の充実 | ● スクールバス運行、通学定期助成 |
| ● 寄宿舎助成 | ● 外部指導員配置による部活動支援 |
| ● 学校経営補佐官・魅力化コーディネーターの配置 | ● 地域でのリアルな学びの充実 |
| ● 探究過程の評価指標の構築 | ● 有償型ホストファミリー制度の構築・運用 |
| ● 卒業生との連携・協働 | ● 高校と地域をつなぐ中間支援組織の構築・運用 |
| ● コンソーシアムによる地域に開かれた学校運営 | ● 地域と交流する場の整備 |

Topics

※生命地域ラボ:

基本施策

#3
1-3

地域で育む人づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

学校・家庭・地域などが連携し、
ふるさと飯南町に貢献できる人材を育てるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

学校・家庭・地域が一体となり、
地域ぐるみで子どもたちの成長や学びを支えます。

役場
が取り組む！

コミュニティスクールやふるさと教育、生命地域教育などの推進により、飯南町に誇りを持ち貢献できる人づくりを進めます。

私たち
ができる！

ふるさと教育や見守り活動に取り組めます。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
飯南町文化協会の会員数	149人	150人
学校教育における地域とのつながりを感じる割合	90%	90%

施策の内容

① 学校・家庭・地域が一体となった人づくり

- ▶ 学校運営協議会（コミュニティスクール）により、学校と家庭、公民館など地域が一体となり、地域資源を生かした子どもの多様な学びを支援します。
- ▶ 保小中高を通して勤労の意義や地域の魅力発見のため、職場体験やインターンシップの充実、地元企業との交流を推進します。
- ▶ 「ふるさとシンポジウム」など、地域と保護者、教育関係者、子どもたちが一緒に、地域の活動などに参画し貢献しようとする意欲を育みます。
- ▶ 地域での子どもの育成活動や非行防止活動に努め、登下校の安全確保やスクールバス運行などの充実、地域における見守り活動を推進します。

（主な取組）

- 学校運営協議会（コミュニティスクール）の推進
- 公民館活動による異世代交流と社会教育の推進
- 飯南町の仕事体験、企業との交流（職場体験など）
- ふるさとシンポジウムの充実
- 子ども議会（仮称）などの実施を検討
- 地域における見守り活動

② ふるさと教育・生命地域教育の推進

- ▶ 「ふるさと教育」や「生命地域教育^{*}」で、地域課題を洗い出し、その課題解決策を考え、地域で貢献できる人材の育成につなげます。
- ▶ 郷土の文化伝統を伝承する団体・組織を支援し、次の世代となる保小中高生に、ふるさとの産業・文化や暮らし、気質を伝え、心豊かで創造性あふれる人材の育成を推進します。
- ▶ 公民館事業などにより地域の魅力を再認識し、ふるさと飯南町に誇りを持てるような活動を行います。

（主な取組）

- ふるさと教育や生命地域教育の充実
- 文化活動、伝承の推進（文化協会等支援）
- ふるさと教育研修会の開催
- 地域の魅力を再認識する公民館事業の実施

Topics

※生命地域教育：

基本施策

#1-4

生きがいのある生涯学習の創出

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

あらゆる世代が学びたいときに学べ、
歴史文化やスポーツに触れながら生涯学習に取り組めるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

生涯学習の機会を創出するとともに、
歴史文化の継承、スポーツの推進に取り組みます。

役場
が取り組む！

世代間交流の推進や歴史文化の再認識、スポーツに親しむ機運醸成などにより、生涯学習の充実を図ります。

私たち
ができる！

地域に伝わる伝統行事の継承や、スポーツを通じた交流・健康増進に取り組めます。

施策の目標	現状値 (2023 年)	目標値 (2029 年)
ソフトボール第1種公認審判員(記録員)の育成数	0名(0名)	8名(4名)
体育施設の利用者数	14,658人	16,000人
図書館貸出冊数	12,539冊	□□□□

施策の内容

① いつでも、どこでも、だれでも学べる機会づくり

- ▶すべての住民が学びたいときに学ぶことができるように、公民館や図書館、各種団体と連携を図り、学習の機会を提供します。
- ▶生涯学習を総合的に推進する体制を整備します。

(主な取組)

- 公民館、図書館や文化協会等による各種事業の実施

② 人と人とのつながりづくり

- ▶人と人とのつながりを作ることで、新たな学びや活動の創出を推進します。
- ▶子どもから大人まで、あらゆる世代がつながる場を創出し、世代間交流を推進します。

(主な取組)

- 公民館事業における交流の場創出
- 公民館、図書館や文化協会等による各種事業の実施

③ 歴史文化を感じるまちづくり

- ▶神楽・囃子・花田植えなどの郷土芸能や、盆踊り、田植え歌、食文化など地域特有の歴史や伝統行事の継承に取り組めます。
- ▶地域に伝わる文化財の価値を再評価する取り組みを行い、住民と共に再認識することにより、歴史文化を感じるまちづくりを推進します。
- ▶飯南町文化協会の活動を中心に地域文化の活性化を図り、住民が芸術文化に触れる機会を創出するため、様々な分野で活動する団体を支援します。
- ▶地域に伝えられた民俗資料を後世に伝えるため、民俗資料の保存と資料館のあり方について検討します。

(主な取組)

- 公民館事業等において、伝統文化に関わる事業を実施
- 地域の魅力を再発見する文化講演会を実施
- 文化協会等の文化芸術活動への支援

施策の内容

4 スポーツの普及と住民参加の機運醸成

- ▶住民の健康維持・増進のため、地域ぐるみで個人スポーツから団体競技、ニュースポーツなど幅広い活動が行えるよう体制づくりを支援し、スポーツがしやすい環境づくりに取り組みます。
- ▶2030島根かみあり国民スポーツ大会に向けて町ぐるみで取り組み、町民がスポーツに親しむ機運を高めます。
- ▶スポーツ推進員[※]の育成や資質の向上に取り組みます。
- ▶スポーツ協会やスポーツ少年団など各種団体の育成と支援を行い、スポーツを通じた健全育成と住民の健康増進に取り組みます。
- ▶老朽化しているスポーツ施設の設備修繕に取り組みます。

(主な取組)

- 各種スポーツ大会への参加促進
- 健康増進のための意識啓発
- 国民スポーツ大会運営に必要な審判や記録員の育成
- 地元ソフトボールチームの強化
- 計画的施設整備
- スポーツ推進員への研修充実
- スポーツ団体への支援実施
- アクティブチャイルドプログラム[※]講習会の実施
- 部活動地域移行への対応

5 本に親しむ環境づくり

- ▶本に親しむ環境を整えるため、町内の教育施設、公民館、県立図書館などの専門機関と連携し、教育拠点となる図書館機能の充実に取り組みます。
- ▶人と人、人と本との出会いを広げ、住民が心豊かに暮らせるまちづくりに貢献し、郷土の歴史と文化を守り伝えていく図書館をつくります。

(主な取組)

- 関係機関との連携による利用の促進と広報活動の充実
- 図書館が主催するイベント等を通じ来館者の促進を図る
- 郷土資料の収集・保存・情報提供
- 子育てに有益な情報資料の提供

Topics

※スポーツ推進員：

※アクティブチャイルドプログラム：

基本施策

#5
1-5

平等に暮らせる社会づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

基本的人権を尊重し、多様性を認め合えるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

人権・同和教育の推進や共生社会の実現に取り組めます。

役 場
が取り組む！共生社会の実現のための
研修実施や男女共同
参画の推進により、平等
に暮らせる社会をつくり
ます。私たち
ができる！人権や多様性に配慮した
地域活動を進めます。

施策の目標

現状値（2023 年）

目標値（2029 年）

人権研修会の参加者数

126人

200人

施策の内容

① 人権・同和教育の推進と啓発

- ▶人権施策推進基本方針を必要に応じて改定し、住民が人権尊重に向けて主体的に取り組むことを支援します。
- ▶人権・同和教育の推進による人権尊重のまちづくりに取り組みます。
- ▶お互いの多様性を認め、思いやり、全ての可能性を引き出す共生社会の実現を目指します。

（主な取組）

- 飯南町人権・同和教育推進協議会による事業の実施
- 飯南町人権研修会の実施
- 共生社会実現のための研修の実施

② 男女共同参画の仕組みづくり

- ▶男女共同参画計画に基づき、お互いが等しく、その人権を認め合い、性別にかかわらず対等なパートナーとしてともに参画し、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画のまちづくりを推進します。

（主な取組）

- 男女共同参画の推進
（各種講演会・研修会開催）
（二輪草の会支援）

Topics

現状の諸課題に対処しなかった
将来の姿 if イラスト

このままだと...

10年後の姿
after
イラスト

私たちが目指す10年後の姿

政策
分野

誇れる産業と
仕事づくり

産業振興

基
本
施
策

2-1 農業の振興

2-2 林業の振興

2-3 商工業等の振興

2-4 観光の振興

2-5 飯南ブランドの構築

課 題

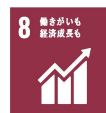
(政策分野の課題)

これまでの取組

基本施策

#1
2-

農業の振興

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

循環型農業やスマート農業の推進により、
農業が基幹産業として次世代へ受け継がれるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

生産基盤の整備に取り組むとともに、
担い手確保に向けた対策を強化します。

役 場
が取り組む！

生産拡大のための基盤
整備、従事者の育成・確
保などを推進し、飯南町
の農業振興を支援しま
す。

私たち
ができる！

飯南町の風土を生かした
農畜産物の生産に取り組
みます。

施策の目標	現状値（2023 年）	目標値（2029 年）
農業法人数	30法人（認定農業者41人）	33法人（認定農業者44人）
新規就農者数	1人/年	1人/年
リースハウス整備棟数	55棟	76棟
繁殖雌牛頭数	229頭	260頭
産直事業の売上	126,946千円/年	127,000千円/年

施策の内容

① 循環型農業の推進

- ▶ 森林資源の利用、畜産堆肥の活用など、資源が循環・再生し、飯南町の環境に即した循環型農業を推進します。
- ▶ 寒暖差の大きい気候風土を生かした農畜産物の生産促進及び産地化に取り組みます。
- ▶ 環境負荷低減の拡大とあわせて、有機農業を検証し、持続可能な農業生産に取り組みます。

（主な取組）

- エコロジー米の推進

② 農業従事者の育成・確保

- ▶ 農業研修制度や初期設備投資軽減など、担い手確保となる支援制度を充実させ、農業従事者の確保に取り組みます。
- ▶ 農業担い手支援センターを中心に、島根県立農林大学校など各関係機関と連携した農業指導や経営指導を行い、就農前から自立まで農業従事者を支援します。
- ▶ 就農の希望がかなえられるよう、受け入れ先の確保など、就農者の育成とあわせて定住の支援を充実します。

（主な取組）

- 農業定住研修生の受け入れ
- 農業経営安定の支援（雇用の受け皿づくり）

③ 担い手受け皿組織との連携

- ▶ 特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、飯南町地域づくり協同組合から派遣先への就職等の流れを創出します。
- ▶ 飯南担い手協議会との連携により担い手の育成を支援します。

（主な取組）

- 安定した組合運営や職員の資質向上のための経済的支援

④ 地産地消の推進

- ▶ 産地直売所での販売促進や、直売所を経由した学校給食への食材提供に取り組みます。
- ▶ 出荷者の確保や生産量の増大に努め、飯南高原野菜のPRを推進します。

（主な取組）

- 地産地消推進活動支援助成の継続

⑤ 農業生産施設の整備

- ▶ 農畜産物の生産拡大のため、農畜産施設の適正な管理運営、老朽化した施設の改修、リース牛舎の建設に取り組みます。
- ▶ リースハウス団地整備、集出荷施設整備など、園芸作物の生産量拡大に取り組みます。
- ▶ 水田園芸を推進するため、作る作物に適した基盤整備を行います。

（主な取組）

- 園芸ハウスの整備（リースハウス制度の継続）

施策の内容

6 生産基盤の整備

- ▶複数の集落の機能を補完して、農地保全活動や農業を核とした経済活動と併せ、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取り組み（農村RMO）を推進します。
- ▶農地集積を図るため、農地の有効的・効率的な活用に取り組みます。土地改良事業により生産基盤の整備に取り組みます。
- ▶AIやIoT、ロボット、ICTなどの最先端技術を活用したスマート農業に取り組みます。
- ▶産官学包括連携協定を推進し、農業振興及び新産業振興、農業収入の向上、技術開発・人材育成等に取り組みます。
- ▶自然環境や土質が類似している雲南広域、三瓶広域などと連携し、特色ある農業生産に取り組みます。
- ▶酪農家と連携し、高能力和牛雌牛から採卵した和牛受精卵を活用し繁殖雌牛の強化を図るとともに、和牛子牛の生産体制を拡大します。
- ▶安定した酪農、和牛繁殖経営が行えるよう、県や国と連携し、既存農家の規模拡大や新規就農者に必要となる補助事業の導入を支援します。

（主な取組）

- 「農村RMO」
（農村型地域運営組織）の推進
- スマート農業技術の導入
（リモコン草刈機、農業用ドローンなど）
- 畜産総合センターを活用した畜産基盤の構築
- 和牛改良による全国和牛能力共進会への出品を目指した取り組み

7 農地の保全

- ▶日本型直接支払制度など活用し、農地の適正管理に取り組みます。
- ▶人と野生動物の活動エリアの整備を行い、イノシシ・シカ・サル・ヌートリアなどの鳥獣害対策に取り組みます。
- ▶猟友会を中心に捕獲体制を強化するとともに、担い手不足の解消に努めます。

（主な取組）

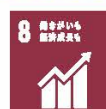
- 鳥獣被害対策の推進
（県・関係団体と連携した取り組み）
（捕獲体制の整備、メッシュ・電気牧柵の適正管理）
- 狩猟免許資格取得助成
- 銃器購入助成

Topics

基本施策

#2-2

林業の振興

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

豊かな森林資源を活用した産業化に取り組むまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge林業従事者を確保し、
森林資源を生かした産業の創出に取り組めます。役 場
が取り組む！林業従事者を育成・確保
するとともに、林業の6次
産業化や地域商社との連
携による担い手の受け皿
確保に取り組めます。私たち
ができる！所有する山林の適正な保
全に取り組めます。

施策の目標

現状値（2023年）

目標値（2029年）

原木生産量（公有林施業）

2,080m³（R2-R5平均）3,700m³（R6-R10平均）

施策の内容

① 町産材を活用した産業の創出

▶林業振興に取り組む地域商社に伴走し、町産材の新たな魅力化
に取り組めます。

（主な取組）

● 林業の6次産業化

② 林業従事者の育成・確保

▶初期設備投資軽減などの支援制度を充実させ、産官学の連携を
図りながら林業従事者の確保に取り組めます。
▶地域商社と連携し、担い手の受け皿を確保します。

（主な取組）

● 林業の担い手確保
（林業体験、木材活用体験、研修会開催）

③ 生産基盤の確保

▶生産の低コスト化を図るため基盤路網（林業専用道）の整備を
行います。
▶公共建築物へ積極的に町産材を活用し、町内での木材需要の拡
大に取り組めます。

（主な取組）

● 林業専用道の開設

④ 林地の保全

▶島根県立農林大学校と連携し、担い手確保、技術
講習会など行い、適切な林地保全に努め、森林資
源の活用を推進します。
▶再造林の低コスト化を推進し、森林所有者、造林者
の負担を軽減します。
▶適切な森林整備を行い、Jクレジットの取得を拡大
します。

（主な取組）

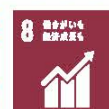
● 再造林、保育の支援事業

Topics

基本施策

#3
2-3

商工業等の振興

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

商工業の発展により、
地域内経済の好循環を生み出すまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

既存企業への相談支援体制の強化と
新規企業の誘致に取り組みます。

役 場
が取り組む！

町内企業の経営強化を
支援するほか、地域産業
の担い手育成や受け皿の
整備により、事業承継や
雇用確保を支援します。

私たち
ができる！

電子地域通貨を積極的
に利用するなど、町内消
費に取り組みます。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
事業承継企業数	2	15(5年間累計)
創業支援事業数	2	10(5年間累計)

施策の内容

1 経営基盤の強化

- ▶経営改善や店舗改装、融資信用保証料の助成など、経営基盤強化に向けた支援制度の充実に取り組みます。
- ▶産業支援センターの機能を強化し、関係機関などと連携しながら企業からの相談体制を充実させ、支援体制の強化を図ります。
- ▶従業員の健康管理を意識した健康経営^{*}を目指す企業を支援します。
- ▶電子地域通貨の安定的な運営を支援し、地域内経済の好循環化の構築に取り組みます。

（主な取組）

- 経営指導助成
- 信用保証料助成
- 支援機関の連携強化
- 飯南町ヘルスアップ事業所の認定
- い〜にゃんPAYの定着支援

2 企業誘致の推進

- ▶進出検討企業とのマッチングの機会を継続的に創出できる環境を整えます。
- ▶島根県とも連携し、優遇制度を充実させ、企業の本社移転やサテライトオフィスの設置など企業誘致を推進します。

（主な取組）

- 企業マッチングの環境整備
- 企業誘致、企業の推進

3 地域産業の担い手育成・確保

- ▶第2創業^{*}や事業承継など、後継者の育成・確保を推進します。ハローワークの求人情報システムの活用や、雲南雇用対策協議会との連携により人材確保に取り組みます。
- ▶農林商工業の6次産業化などにより雇用の拡大を図り、人材確保のための受け皿整備（特定地域づくり事業協同組合、地域商社など）に引き続き取り組みます。
- ▶人材確保支援センターを中心に、町内事業所等のニーズを把握し、的確な支援を行います。
- ▶新産業創出支援事業補助金や県等の制度を活用し、創業を支援します。
- ▶特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、飯南町地域づくり協同組合から派遣先への就職等の流れを創出します。【再掲】

（主な取組）

- 後継者の確保対策（第2創業、事業継承、事業継承指導員配置）
- しめ縄づくりの継承（技術者の確保・育成）
- 建設業担い手確保対策支援の実施
- 新産業創出支援事業
- 人材確保支援センターの運営

^{*}健康経営：従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること。

^{*}第2創業：既に事業を営んでいる事業所の後継者などが、業態転換や新規事業に進出すること。

基本施策

#24

観光の振興

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

飯南町ならではの観光資源を求めて多くの人が訪れるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

観光メニューの充実と、魅力の発信に取り組みます。

役 場
が取り組む!

観光協会と連携し、観光商品の造成や自然体験の場を整備し、観光誘客を推進します。

私たち
ができる!

おもてなしの心で観光客を迎えます。

施策の目標	現状値 (2023 年)	目標値 (2029 年)
入込観光客数	370,937人	408,000人
のべ宿泊客数	10,001人	10,300人
ふるさと納税件数と納税額	5,318件 184,822千円	6,500件 200,000千円

施策の内容

① 情報発信機能の強化

- ▶ ECショップの充実により、飯南町の魅力を発信し、飯南町のファンづくりに取り組みます。
- ▶ 観光ホームページ、SNS、QRコードなどを活用し、観光協会を中心とした分野横断的な情報発信に取り組みます。

(主な取組)

- ECショップの充実
- SNSの効果的な活用

② 滞在型・体験型交流事業の展開

- ▶ 志津見ダムやクラインガルテンを活用した、滞在型交流の推進と関係人口の拡大に取り組みます。
- ▶ 町内に分散する宿泊施設を集約し、宿泊者の利便性の改善、事業者の人員不足解消に取り組みます。
- ▶ 地域資源である農林業や雪、温泉、郷土料理、地域の伝統、歴史、文化を生かした交流事業を推進します。

(主な取組)

- 上下流交流の実施
- 宿泊施設の集約化
- 日本一大しめ縄のまちの推進

③ 交流事業の推進

- ▶ 出雲・雲南圏域、三瓶山圏域、広島広域都市圏など、広域連携による観光を推進します。
- ▶ 観光協会や観光事業者等と官民一体となった観光の推進に取り組みます。

(主な取組)

- 国内旅行の推進
- 広域連携を絡めたインバウンドの検討
- 観光来町者拡充の取り組み
- 道の駅を活用した交流の推進

④ 自然を生かした体験の場の充実

- ▶ 森の案内人^{*}養成研修やスキルアップのための研修を実施します。
- ▶ スキーやキャンプ、シャワークライミング、登山、サイクリングなど、町内資源を活用した自然体験の場を充実させ観光誘客を推進します。

(主な取組)

- 自然資源の活用検討
- 登山道の維持整備
- 道路標識等の維持修繕

*森の案内人:

基本施策

#5
2-5

飯南ブランドの構築

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

地域資源のブランド化により、
誇れる産業を生み出すまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challengeブランド化による産品の販路拡大や観光PR、
新たな特産品開発に取り組みます。役 場
が取り組む！地域資源を活かした特
産品の開発や高付加価
値化により、ブランド力を
強化します。私たち
ができる！魅力ある資源への理解を
深め、積極的に発信しま
す。

施策の目標	現状値 (2023 年)	目標値 (2029 年)
エコロジー米取組面積	158.0ha	320.0ha
森林セラピー利用者数	516人/年	720人/年

施策の内容

① ブランド化の推進

- ▶ 「大しめ縄の町ブランド推進事業」を継続し、各種メディアや包括連携協定先との協同により、付加価値・ブランド化を推進します。
- ▶ 飯南米をブランディングし販路拡大に取り組みます。
- ▶ 眠っている地域資源を生かす新たな特産品開発の取り組みを支援します。

(主な取組)

- しめ縄＝飯南町のブランド化
- うまい米コンテストの実施
- ビジネスプランコンテストの開催、新産業創出の支援

② 森林セラピーの推進

- ▶ 温泉や食事、宿泊、四季折々のイベントなどを組み合わせ、「観光資源」としての森林セラピーに取り組みます。
- ▶ 住民の健康増進・介護予防を推進する「健康資源」としての森林セラピーに取り組みます。
- ▶ 飯南町が誇る豊かな自然の象徴である「環境資源」として、森林セラピー基地を守ります。
- ▶ 森林セラピーガイドの育成・確保に努めます。

(主な取組)

- 情報発信の充実
- 季節限定イベントの充実
- 関係機関と連携した町民利用の推進
- セラピー基地の維持・保全
- クロモジなど自然資源を生かした商品開発
- 新規セラピーガイド育成

③ 特産品の販売促進

- ▶ 米、しめ縄、マイタケ、リンゴ、さつまいも、奥出雲和牛、奥出雲ポーク、パブリカ、トマトなど既存の特産品に磨きをかけ、新たな特産品開発にも取り組みます。
- ▶ 市場調査や積極的なPRを行い、新たな販路開拓に取り組みます。

(主な取組)

- 6次産業化、農商工連携の推進

Topics

現状の諸課題に対処しなかった
将来の姿 if イラスト

このままだと...

10 年後の姿
after
イラスト

私たちが目指す 10 年後の姿

政策
分野

誰もが健やかな
暮らしづくり

保健・医療・介護・福祉

基
本
施
策

3-1 健康づくりの推進

3-2 地域医療の維持・充実

3-3 地域共生社会の実現

課 題

(政策分野の課題)

これまでの取組

※4※
▼ 基本計画
▲

基本施策

#1
3-

健康づくりの推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

だれもが心身ともに健康で元気に暮らせるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

保健・医療・介護・福祉分野が連携した相談・支援体制を整えとともに、住民の主体的な健康づくりの推進に取り組めます。

役場
が取り組む！

全世代型総合相談窓口の機能強化を図るとともに、町民・地域・企業での健康づくりを推進する仕組みを構築します。

私たち
ができる！

積極的な健診受診や生活習慣の改善に取り組めます。

施策の目標	現状値 (2023年)	目標値 (2029年)
特定検診の受診率	54.9%	60.0%
65歳の平均自立期間(男性) 2020年を中心とした5年平均	19.3%	19.3%
65歳の平均自立期間(女性) 2020年を中心とした5年平均	22.4%	22.4%

施策の内容

1 全世代型総合相談窓口の設置

- ▶ 「全世代型総合相談窓口」である保健福祉センターにおける、妊娠期から高齢期までのあらゆる世代の保健・医療・介護・福祉の相談・支援体制づくりの取り組みを更に強化します。
- ▶ 児童福祉と母子保健が一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」機能を追加し、あらゆる世代の複合化、複雑化した課題を抱える住民の相談支援に取り組めます。

(主な取組)

- 課題解決のために、関係機関との連絡調整、早期の適切な対応を推進

2 健康的な生活習慣の向上

- ▶ 子どものときから健康的な生活習慣が身に付くよう、自分自身の健康状態の把握(健診受診)、栄養・食生活、運動習慣の改善、睡眠と心の健康づくり、禁煙や適性飲酒、口腔ケアの推進を家族ぐるみで取り組みます。

(主な取組)

- 運動習慣、食育など健康づくりに取り組むとともに、健康教育や予防接種、新たな感染症対策等の継続
- 乳幼児健診や保育所・学校、職場等と連携した健康づくりの推進

3 ライフステージごとの健康づくりの推進

- ▶ 住民自らが健康の意識を持ち、ライフステージに沿った健康づくり活動を推進し、疾病の予防、早期発見の推進に取り組めます。

(主な取組)

- ライフステージごとの健康診査や生活習慣病及び重症化予防の取り組み
- がん検診や予防対策の推進
- 高齢者の健康づくりと介護予防の一体的実施
- 家族単位でもつ複合的な課題への支援
- 女性問題、虐待、ヤングケアラーなどの啓発と支援

4 地域や職域での健康づくりの推進

- ▶ 自治組織や地縁を基盤に、地域の特性を生かした健康づくり活動の活性化を推進します。
- ▶ 「飯南町健康(まめ)なまちづくり推進協議会」にて健康づくり施策の検討や事業の実施と評価をし、企業、団体、行政と協力・連携しながら取り組みを推進します。
- ▶ 誰もが大切にされ暮らしやすいまちづくりに取り組みます。

(主な取組)

- 地域で支え合う仕組みづくりの推進
- 地域で健康づくりを意識した取り組みの推進
- 地域課題を発見・解決するための取り組みの推進
- 健康課題を共有し、各団体や職域に啓発
- ゲートキーパー養成講座の開催と登録者増加の取り組み
- 精神障がいや心の不調にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- 「健康(まめ)ごころ推進計画」の推進
- ワークライフバランスの啓発と推進
- 中心的に活動できる担い手の確保
- 健康経営を目指す企業や団体を支援
- 県、保健所、医療機関との連携強化

基本施策

#2
3-

地域医療の維持・充実

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

いつでも安心して必要な医療を受けられるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge医療体制の維持に向け医療従事者を確保するとともに、
地域包括医療・ケア体制の維持継続に取り組みます。役 場
が取り組む！医療従事者の確保や地
域サポートの推進、医療
DXの活用などを通じ、地
域医療の維持に取り組
みます。私たち
ができる！かかりつけ医として飯南
病院を利用します。

施策の目標	現状値 (2023 年)	目標値 (2029 年)
飯南病院・来島診療所の常勤医	8名	8名
訪問件数(訪問看護・訪問リハビリ)	242件/月	300件/月
医療・福祉・介護職人材数	474人	480人
一人当たりの医療費	603,486円	540,000円

施策の内容

① 医療従事者の確保

- ▶ 医師確保対策を進めるとともに、近隣の医療機関に勤務する医師との交流や、勤務医師の研修制度の継続など、各種必要な施策に取り組みます。
- ▶ 医師・看護師等の医療従事者確保に向けて、就学助成金の継続や外国人採用の検討などに取り組みます。
- ▶ 住民組織による、医師や病院を支える地域サポートを推進します。

(主な取組)

- 本町で働きたいと思える地域包括ケアの推進
- 医療への興味関心を高めるとともに、段階に合わせた受け入れ支援
(中高生の職場体験、見学の受入・医学生実習の受入・初期臨床研修医の受入・専攻医の受入)
- 勤務医研修制度の継続
- 地域包括医療、ケアの体制維持
- 医療従事者等が働きやすい環境整備、住みやすい地域づくりを推進
- 外国人採用のための基盤づくり
- 医療及び福祉従事者確保対策助成金の継続
- 医療及び福祉従事者確保対策就業支度金
- 住民、行政、医療機関を含む関係機関が課題を共有し対応できる体制整備
- 住民に適切な情報提供と一緒に考え行動する住民組織の維持

② 地域のニーズに合わせた診療機能の充実

- ▶ 住民が安心して受診できるよう、入院機能・救急医療体制を維持します。
- ▶ 病院や診療所、訪問看護ステーションが連携し、地域の状況に対応した医療提供を維持します。
- ▶ 災害や新興感染症発生時の医療機能の確保について、近隣の医療機関などとの連携による体制構築に取り組みます。
- ▶ 医療DXによる医療サービスの効率化・質の向上に取り組み、住民の利便性向上と持続可能な医療提供体制の構築に取り組みます。

(主な取組)

- 医療従事者の確保
- 必要な施設、機器の整備
- 健全な病院事業経営
- 住民ニーズに沿った医療サービスの提供
- 医療措置協定に基づく対応
- 他の医療機関との連携、役割分担の明確化
- 必要な施設、機器の整備
- 本町にふさわしいデジタル化の検討
- サイバーセキュリティ対策

施策の内容

③ 地域包括医療・ケア体制の充実

- ▶保健・医療・介護・福祉の各部門や、地域包括ケア推進局、福祉施設協議会などの関係機関がより連携し、地域包括医療・ケアの体制を維持します。
- ▶医療懇談会等による意見交換などにより、地域ニーズに基づく医療提供に取り組みます。

（主な取組）

- 子どもから高齢者まで、障がいや生きづらさを抱える人、支援を必要とする人の対応を協議できる場の設置や体制を強化
- 雲南圏域障がい者総合支援協議会（自立支援協議会）の地域部会を中心とした体制整備
- 住民に適切な情報提供と一緒に考え行動する住民組織との協働
- 飯南町福祉施設協議会をはじめ、各福祉事業所との一体的な医療福祉の展開
- 医療や福祉の切り口から、住民が抱える生活課題の解決への取り組み

④ 在宅医療サービス体制の充実

- ▶慣れ親しんだ場所で、いつまでもその人らしい生活をおくることができるよう、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーションなど在宅医療サービスを維持します。
- ▶通院が困難な患者に対する交通体系の維持、利便性向上に取り組みます。

（主な取組）

- 在宅医療サービス（訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなど）の維持
- 関係部署との課題共有とその対応を実施
- 住民一人一人が、自分の、または家族の生きて逝くことへの意思決定を支える活動の取り組みの推進

Topics

基本施策

#3

地域共生社会の実現

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

年代や障がいに関わらず、
あらゆる人が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

障がいの有無に関わらず、生きづらさを抱える人にも対応できる
地域包括ケアシステムを構築します。（「にも包括」の取り組みの推進）

役 場
が取り組む！

地域包括ケアシステムを
福祉団体等と連携しながら強化し、高齢者や障がい者の支援や地域福祉体制を整備します。

私 たち
ができる！

お互いに支え合いながら
暮らせる地域づくりに取
り組めます。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
医療・保健・介護従事担い手確保者数	10人	15人
長生き体操・地区サロン・認知症サロンの数	76箇所	80箇所
高齢者見守りシステム登録者数、協力者数	201人(81人+120人)	240人(100人+140人)

●本計画は、成年後見制度利用促進法第14条第1項に基づく「市町村成年後見制度利用促進基本計画」を兼ねるものとします。

●本計画は、社会福祉法第107条に規定する「市町村地域福祉計画」を兼ねるものとします。

施策の内容

① 地域共生社会の理解を深め自立を助ける

- ▶障がいの有無に関わらず、生きづらさを抱える人にも対応できる地域包括ケアシステムを構築します。（「にも包括^{*}」の取り組みの推進）
- ▶誰もが自分らしく活躍できる社会の推進のため、福祉団体や関係機関と連携して取り組みます。

（主な取組）

- 住民一人一人がどこでどのように生きどのように逝くかなどの学習や意識啓発の実施（アドバンス・ケア・プランニング^{*}の推進）
- 生活維持に必要な社会資源の周知
- 子どもから高齢者まで、障がいや生き辛さを抱える人、支援を必要とする人の対応を協議できる場の創出
- 老人クラブ連合会活動の支援
- お助けマッチング（助けてほしいことと助けられることをつなぐ）
- 雲南圏域障がい者総合支援協議会(自立支援協議会)の地域部会を中心に連携体制の強化
- 遠距離の家族との相談支援強化
- 生活支援体制整備事業の実施

② 生活支援の充実と権利擁護の推進

- ▶高齢者が生涯現役で暮らせる地域づくりを推進します。
- ▶高齢者や障がいのある人に成年後見制度の理解等を深めてもらうため、中核機関^{*}等を中心に普及啓発を図ります。

（主な取組）

- 見守りネットワークを強化し、互いに支え合う地域の見守りの実施
- 自然環境や心身の状況に合わせた高齢者の住まいの確保と生活支援の実施
- 地域で支え合う仕組みづくりの推進
- 介護予防事業の実施
- 地域生活支援事業の実施（移動支援事業、日中一時支援事業、地域活動支援センター事業、意思疎通支援事業等）
- 虐待やヤングケアラーなども含む権利擁護、法人後見、市民後見の周知や啓発
- 高齢者冬期宿泊センターの運営
- 外出支援タクシー助成事業の実施
- 中核機関^{*}による「①広報機能」、「②相談機能」、「③成年後見制度利用促進機能」、「④後見人支援機能」の実施
- 遠距離介護を支援する仕組みづくり
- 高齢者等住宅緊急除雪費補助の実施
- 緊急通報システム^{*}の機能強化

※にも包括：「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の略称。精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労など）、地域の助け合い、普及啓発（教育など）が包括的に確保されたシステムのこと

※アドバンス・ケア・プランニング：ACP（Advance Care Planning）。将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援する取り組みのこと

※中核機関：成年後見制度を必要とする方が安心して制度利用できるよう地域で支える体制を構築する地域連携ネットワークの核となる機関。身近な相談窓口として、成年後見制度の利用や手続きに関する相談の受付、専門職種の紹介を行っている。また、成年後見制度の利用促進に関する業務を行っている。

※緊急通報システム：在宅のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置一式を貸与し、高齢者等が急病及び事故等により緊急に援助を必要とする場合に、この機器等により近隣協力者等の受信施設に通報し、より速やかに援助を行うシステム

（ 施策の内容 ）

③ 持続可能な介護保険サービスの推進

- ▶ 高齢者が住み慣れたところで最期まで過ごすことができるよう、介護保険サービス事業の検討及び見直しを行い、地域が一体となってサービス提供ができる体制づくりを構築し、住民と専門職の情報交換や地域課題解決に取り組みます。
- ▶ 福祉現場の労働環境の改善に向けて、多様な人材や働き方の確保、働き続けることができる環境づくり、持続可能な事業形態の検討と整備を進めます。
- ▶ 認知症になっても地域で支える仕組みや体制づくりを検討します。
- ▶ 災害や感染症への対策にかかる体制整備を構築します。
- ▶ 医療と福祉が一体的に取り組める環境及び補完し合える体制を見据えた医療福祉拠点の整備に取り組みます。

（ 主な取組 ）

- 介護保険外サービスの推進
- 介護サービスの協働化、運営（経営）の統合など、事業所へ適切な支援を実施
- ICTの導入や経営改善の支援
- 認知症に対する理解の促進
- 医療介護連携体制の整備
- 介護サービス事業所における災害対策支援
- 災害時の連携協定
- ボランティアの活動と育成
- 多様な人材の導入や働き方の推進
- 認知症の人とその家族を支える地域づくり
- 若年性認知症への対応
- 介護サービス事業所における感染症対策の支援
- 地域ケア会議や自立支援型地域ケア会議の促進

④ 地域福祉体制の強化と担い手の育成

- ▶ 地域包括ケア推進局の活動を継続し、関係団体と協働して、医療福祉職の魅力発信や小中高校生とその保護者へのアプローチ等、担い手確保に取り組むとともに、地域包括ケア体制を推進します。
- ▶ 飯南町社会福祉協議会や関係団体と協働した地域福祉体制の強化と、保健・医療・介護・福祉人材や地域での担い手確保、育成に取り組みます。
- ▶ 障がい者支援の住民ニーズを踏まえたサービスの提供、体制づくりに努めます。

（ 主な取組 ）

- 親子職場体験の実施
- サービス提供時間の柔軟な対応（介護人材のすそ野の拡大）
- 福祉施設協議会と連携した人材確保の取り組み
- 人材教育（規範的統合）とリーダー育成
- 障がいサービスの相談支援専門員の育成
- 人工透析患者支援事業の実施
- 介護のイメージアップと若い人材の確保
- 外国人材の確保
- 担い手向け住宅の整備
- 自立支援協議会の適切な運営
- 障がい者通院・医療費支給事業の実施

Topics

現状の諸課題に対処しなかった
将来の姿 if イラスト

このままだと・・・

10年後の姿
after
イラスト

私たちが目指す10年後の姿

基本
施策

- 4-1 定住促進と関係人口の拡大
- 4-2 生活基盤の整備
- 4-3 消防・防災対策の充実
- 4-4 防犯・交通安全の充実
- 4-5 自然環境の保全
- 4-6 脱炭素のまちの推進

課 題

(政策分野の課題)

これまでの取組

※4※
基本計画

IV

政策
分野

安心して暮らせる
環境づくり

生活・防災・定住・自然環境

基本施策

#1
4-

定住促進と関係人口の拡大

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

住んでみたいと思う魅力があり、
Uターン希望者が安心して移住できるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

相談・支援体制を充実させ、
移住希望者に選ばれる仕組み作りを進めます。

役 場
が取り組む！

Uターン希望者の相談対
応や、町営住宅・定住住
宅の整備、空き家の有効
活用に取り組みます。

私 たち
ができる！

移住者の受け入れ体制、
空き家バンクへの登録な
ど、移住しやすい環境の
確保に協力します。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
Uターン希望者の相談件数	157	300
Uターンの移住者数	4	13
Iターンの移住者数	27	40

施策の内容

1 住環境の整備

- ▶町営住宅・定住住宅の整備に取り組むと共に、空き家の有効活用に取り組みます。
- ▶公営住宅等長寿命化計画に基づき、効率的かつ円滑な居住環境の整備を行うことで、住宅の長寿命化を図ります。
- ▶住宅用地や建物の購入・増改築に対して支援します。

（主な取組）

- 定住促進賃貸住宅の整備
- 空き家の利活用
- 個人向け住宅整備の支援（新築・増改築・購入などの支援）
- 町産材使用住宅への支援

2 受け入れ体制の充実

- ▶Uターン希望者の相談対応や民泊での体験、お試し暮らしなど行いながら、定住施策を推進します。
- ▶Uターン希望者のニーズに合うよう、多様な研修先の確保に努め、研修制度を充実させます。
- ▶就農の希望がかなえられるよう、受け入れ先の確保など、就農者の育成とあわせて定住の支援を充実します。【再掲】
- ▶飯南町定住支援センターを中心とした包括的な支援体制を充実させます。
- ▶本町の将来を担う人材確保につながる給付型奨学金制度を検討します。

（主な取組）

- お試し暮らしでの飯南体験
- 支援センター業務のアウトソーシング

3 定住環境情報の発信

- ▶移住定住に必要な、子育て、教育、仕事など、飯南町での生活の魅力をホームページ・SNSなどにより発信します。
- ▶20歳の集い、30歳の集いなどの開催に合わせて、Uターンを考えるきっかけづくりに取り組みます。

（主な取組）

- SNSを中心とした効果的な情報発信

4 住民やUターンに関する経済的支援

- ▶住民が安心して住み続けられるよう、子育てや住宅整備など経済的支援を行います。
- ▶Uターン者が地域に慣れ、安心して新たな生活が迎えられるよう、ニーズを把握し各種支援を行います。

（主な取組）

- 住宅整備などによる経済的支援
- 新卒者、Uターン者など就労に関する経済的支援

5 関係人口の拡大

- ▶飯南町にルーツのある方や、町外に暮らす出身者との関係を密にし、飯南町ファン・サポーターとしての関係構築に取り組みます。
- ▶出身者会、姉妹都市、友好交流都市など、地域外とのネットワークづくりに取り組みます。
- ▶ふるさと納税や企業版ふるさと納税を通じて、飯南町のファンづくりに取り組みます。

（主な取組）

- ブランドメッセージを活用した関係人口創出
- 出身者会への支援
- 飯南高校卒業生など若者を中心とした出身者の集いを検討
- 広域連携による関係人口創出
- ふるさと納税による情報発信

基本施策

#2

生活基盤の整備

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2

健康を
増進し

6

安全な水とトイレ
を世界中に

11

住み続けられる
まちづくりを

めざす姿

生活に必要な基盤が整備され、安心して暮らせるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge必要な生活基盤の維持に努めるとともに、
デジタルの力も活用し、より便利に暮らせるまちを目指します。役 場
が取り組む！生活の基盤となる公共交
通やインフラなどの維
持・充実を図るととも
に、デジタル技術の活用
にも取り組みます。私たち
ができる！公共交通機関を積極的
に利用するなど、生活基
盤の維持に協力します。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
公共交通利用者数	33,170人 （内デマンド4,112人）	30,500人 （内デマンド4,700人）
上水道接続率	93.5%	95%
下水道接続率	90.4%	91%

施策の内容

1 公共交通の充実

- ▶デマンドバスや自治会輸送を継続し、生活路線バスやスクールバスについても、子どもから高齢者・障がいのある人などが利用しやすい仕組みを検討し、効率的な運行に取り組みます。
- ▶本町の環境に適合した新技術の導入を検討し、利便性の向上に取り組みます。

（主な取組）

- 現行路線の利用率向上推進
- 新技術導入の検証と推進

2 広域交通路線の確保及び利用促進

- ▶赤名三次線運行の存続及び利用率向上を図り、国道54号におけるバス運行、近隣市町との連携した広域交通バス路線の運行など、利用者のニーズに沿った方策を検討します。
- ▶CATVやインターネットなど情報通信網を活用したバスの運行情報発信に取り組みます。

（主な取組）

- 地域公共交通計画に基づく、三江線代替路線としての生活路線バスとの接続向上の取り組み
- Googleマップを活用した運行情報発信の推進

3 生活道の整備と安全確保

- ▶道路橋梁長寿命化修繕計画などに基づき、生活の基盤となる道路網を計画的に整備するとともに、適正な維持管理に取り組みます。
- ▶除雪体制を整備し、生活道の安全確保に取り組みます。
- ▶国道54号の活用を促進するとともに、地域発展に寄与するよう、本町と広島県を結ぶルートの新設に向け、取り組みを進めます。

（主な取組）

- 沿道の計画的な草木伐採による安全な交通の確保
- 建設業者等資格取得支援による、オペレーターの後継者育成
- 国道54号（三次～松江間）改良促進期成同盟会を中心とした要望活動
- 高野・瑞穂インターアクセス整備促進期成同盟会による要望活動

4 情報通信網の維持・活用

- ▶整備したCATV超高速情報通信網のメリットを生かし、教育・医療・介護などへの活用、地域魅力の向上、ICT企業誘致など利活用を推進します。

（主な取組）

- 住民の利便性向上のための取り組み推進

施策の内容

5 上下水道の整備

- ▶ 上水道の未整備地区の解消に向け水道施設の整備を進めるとともに、老朽化した水道管の計画的な更新を行い、安定した水の供給に取り組めます。
- ▶ 公共下水の接続を促進するとともに、合併浄化槽設置による未普及地域への計画的な普及に取り組めます。
- ▶ 管路老朽化に伴う支出の増加と人口減少に伴う料金収入の減少が見込まれることから、安定的な経営のための財源確保を検討します。

（主な取組）

- 老朽管更新による耐震化
- 合併浄化槽設置事業
- 上水道使用料の見直しを検討

6 地籍調査の促進

- ▶ 地籍調査の早期完了に向け、計画的に調査を進めます。

（主な取組）

- 所有地の境界確認、測量及び成果（地図）の閲覧

7 生活支援システムの充実

- ▶ 生活支援サービス（買い物支援、雪かき支援など）に取り組む企業・団体を支援します。

（主な取組）

- 買い物弱者対策事業

8 ごみ処理施設の整備

- ▶ 雲南市、奥出雲町との広域連携により、新たなごみ処理施設の整備に取り組めます。

（主な取組）

- 広域ごみ処理施設の整備推進

9 デジタルを活用した快適な生活環境の確保

- ▶ 暮らしが便利になるデジタル技術の活用を進めます。
- ▶ 誰もが不安なくデジタル技術・サービスを利用できるよう、支援の仕組み作りに取り組めます。

（主な取組）

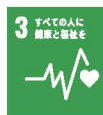
- 行政手続きのデジタル化
- 公式LINEを活用したサービスの拡大
- デジタルサービス講習会の開催

Topics

基本施策

#3

消防・防災対策の充実

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

災害に対する備えが充実した安心安全なまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge防災意識の向上や防災備品の充実により、
災害に強いまちづくりに取り組みます。役 場
が取り組む！災害時に迅速な対応が
できるよう、平時からの
備えと危機管理体制の
構築に取り組みます。私たち
ができる！避難経路の確認や家庭
での備蓄品の準備など、
平常時から備えを進めま
す。

施策の目標	現状値（2023 年）	目標値（2029 年）
消防団員数	242	260
防災士養成者数	49	70

施策の内容

1 防災意識の向上と実践

- ▶多発する災害に対応できるよう、地域の実態に沿った地域防災計画の見直しを行い、行政、関係機関、住民が連携して生命、身体、財産の保護に取り組みます。
- ▶防災対策研修会の実施により、住民の防災意識向上を図ります。
- ▶地域防災力の向上を図るため、防災士の全地域での養成と自主防災組織への支援に取り組みます。
- ▶感染症や熱中症等に備えるため、関係機関との連携による体制構築に取り組みます。

（主な取組）

- 地域防災計画のダイジェスト版の作成
- 防災士取得経費の助成
- 防災リーダー研修
- クーリングシェルターの指定
- 関係機関との連携、役割分担の明確化

2 防災設備の整備

- ▶整備したドクターヘリポートや消防操法練習場、備蓄倉庫などを備えた防災拠点施設を活用し、危機管理の体制づくりに取り組みます。
- ▶計画的に備蓄品を整備し、防災設備の充実に取り組みます。

（主な取組）

- 計画的な備蓄品の整備

3 避難体制の確立

- ▶様々な災害への対応や、地域の実情に即した防災体制が構築できるよう、総合防災訓練及び地域が主体となった防災訓練の実施に取り組みます。
- ▶災害時の迅速な対応、行動などを整理したマニュアル作成やハザードマップを活用した危険個所に関する情報提供を行い、住民の避難体制を確立します。

（主な取組）

- 様々な災害を想定した防災訓練の実施
- ハザードマップの見直し

4 消防施設と消防団活動の充実

- ▶消防団組織の担い手の育成、機能別団員・女性消防団員を含めた団員の確保に取り組みます。
- ▶災害時に迅速な出動体制が図られるよう、必要に応じて消防団組織の見直しを検討します。
- ▶消防団の機能強化のため、消防操法練習場を活用した訓練や研修の実施、防災設備の充実を行い、消防装備（ポンプ車・小型ポンプ積載車など）を計画的に更新します。

（主な取組）

- 消防団員の確保
- 機能強化のための訓練の実施
- 消防車両の更新

基本施策

#4

防犯・交通安全の充実

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

犯罪や交通事故のない安心安全なまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge関係機関が一体となった啓発活動を推進し、
安全な環境づくりに取り組みます。役 場
が取り組む！

交通安全施設や防犯施設の維持・整備に取り組むとともに、見守り・啓発活動を推進します。

私たち
ができる！

地域ぐるみでの見守りや啓発活動を進めます。

施策の目標

現状値（2023 年）

目標値（2029 年）

交通安全に関する啓発イベントの回数

3回/年

3回/年

● 本計画は、再犯の防止等の推進に関する法律第8条第1項に規定する「地方再犯防止推進計画」を兼ねるものとします。

施策の内容

1 交通安全対策の推進

- ▶交通安全対策協議会を中心とした、住民の交通安全意識の高揚を図ります。
- ▶歩道の整備や交通安全施設の点検、設置要望に取り組みます。

（主な取組）

- 交通安全啓発事業の推進（交通安全パレード、スポーツ少年団による無事故呼びかけ運動）
- 小中学校ヘルメット購入助成
- 交通安全啓発推進団体の支援
- 交通安全環境整備

2 地域ぐるみでの防犯活動の推進

- ▶住民の防犯意識の高揚を図りながら、家庭、学校、職場、地域、警察、消防、行政が一体となった防犯活動に取り組みます。
- ▶通学路の防犯対策や、集落内の合意形成に基づく防犯灯の効果的な設置に取り組みます。

（主な取組）

- 防犯巡回の実施（消防団巡回、地域住民登下校見守り）
- 住民による見守り活動の実施
- 消費者被害防止のための啓発活動
- 防犯灯の適正管理

3 再犯防止（犯罪をした者等の社会復帰促進）施策の取り組み

- ▶地域における再犯防止に関する町民の理解を深めるため、「社会を明るくする運動」などの広報・啓発活動を実施します。
- ▶地域での犯罪や非行の防止に取り組む関係機関・保護司会等との連携を強化し、犯罪をした者等が円滑な社会復帰を果たせるよう、重層的な支援に取り組みます。

（主な取組）

- 自立に向けた就労等支援、保健医療・福祉サービス利用の促進

基本施策

自然環境の保全

#5

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

豊かな自然環境を保全し、次世代に引き継ぐまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge自然環境保全の意識啓発を図るとともに、
適切な森林整備や水質保全に取り組みます。役 場
が取り組む！「環境保全地域保護団
体」や「緑の少年団」の
活動を支援するととも
に、森林の健全化や自然
林環境の保護に取り組
みます。私たち
ができる！除草やゴミ拾いなど、景
観保全に協力します。

施策の目標

現状値（2023年）

目標値（2029年）

森林整備（植栽・保育）面積（公有林施業）

41ha(R2-R5平均)

50ha(R6-R10平均)

施策の内容

① 自然環境保全意識の啓発

- ▶環境学習の充実やイベントの開催を行い、自然環境保全に対する意識啓発に取り組みます。
- ▶町内小中学校の「緑の少年団」活動を支援します。

（主な取組）

- 身近な自然学習の実施

② 計画的な自然環境保全の推進

- ▶森林整備を行い、森の健全化に取り組みます。
- ▶ふるさと納税や森林環境譲与税など活用し、森林整備の推進と、林業の担い手確保に取り組みます。
- ▶島根県自然環境保全地域（女亀山・赤名湿地性植物群落）や大万木山、琴引山など適正な保全保護を推進します。

（主な取組）

- 保全地域保護団体の育成と活動支援

③ 山林や水資源の保全

- ▶森林の健全化や自然林の保護、広葉樹林の管理など公益的機能の維持を推進します。
- ▶水質の保全を行うため、農地分野の水質汚濁防止、森林環境整備や生活排水処理対策の必要性など環境に対する意識高揚に取り組みます。

（主な取組）

- 林業事業者への再造林支援

④ 景観の保全

- ▶道路や河川の除草、ゴミ拾いなど、地域ぐるみで清掃活動を行い、景観の保全を推進します。

（主な取組）

- 町内一斉ゴミ収集活動の継続実施

Topics

基本施策

#4-6

脱炭素のまちの推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

めざす姿

循環型社会の形成により、
環境にやさしい暮らしができるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

再生可能エネルギーの導入や
省エネ対策の推進により、脱炭素のまちを目指します。

役 場
が取り組む！

森林など地域資源を生かした脱炭素の取り組みを進め、本町に適した省エネ化や再生可能エネルギー導入を推進します。

私たちが
ができる！

省エネなど環境を意識した生活を心がけます。

施策の目標	現状値（2023年）	目標値（2029年）
CO2排出量	43,000t(2020年)	t
キエーロコンポスト設置戸数	0個	200個
J-クレジット販売量	t	t

施策の内容

① 循環型社会の形成

▶ ゴミの分別意識を高め、「5R」の推進に取り組みます。

（主な取組）

- キエーロコンポスト※設置の推進

② 普及啓発の推進

▶ 住民・事業者・行政等の各主体が当事者として一体的に取り組めるよう、普及啓発に取り組みます。

（主な取組）

- 広報誌での情報発信
- 講演会の開催

③ 再生可能エネルギー導入の推進

▶ エネルギーと経済の地域内循環のための手法として、森林など地域資源を生かした脱炭素の取り組みを進めます。

（主な取組）

- 再生可能エネルギー導入補助金
- 地域資源利活用の推進
- 公共施設等への太陽光発電の設置

④ 省エネ対策の推進

▶ 「地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、庁舎エアコンの温度設定など省エネルギー対策に取り組みます。
▶ エコカーの普及促進など、省エネ化の推進に取り組みます。
▶ 冬季間の寒さにも対応した住環境の省エネ化に取り組みます。

（主な取組）

- 各庁舎のLED化
- 公用車の電動化
- 町内各所へのEV充電器設置
- 住宅リフォームに対する助成（エコリフォーム支援）
- 民間住宅・公営住宅のZEH※化推進の取り組み

⑤ 森林による CO2 吸収対策

▶ 森林整備事業を行い、積極的なJ-クレジットの創出につなげます。
▶ 姉妹都市（伊丹市）と連携した脱炭素経営に係る取り組みを推進します。

（主な取組）

- J-クレジットの推進

※キエーロコンポスト：生ごみの減量化を目的とする非電動、バイオ式の生ごみ処理機。
※ZEH：使うエネルギーと創るエネルギーの収支をゼロ以下にする省エネ住宅。

現状の諸課題に対処しなかった
将来の姿 if イラスト

このままだと…

10 年後の姿
after
イラスト

私たちが目指す 10 年後の姿

基本
施策

- 5-1 住民主体のまちづくりの推進
- 5-2 協働のまちづくりの推進
- 5-3 健全で効率的な行政運営の推進
- 5-4 広報・広聴の充実

課 題

(政策分野の課題)

これまでの取組

政策
分野

協働で進める
まちづくり

自治・行政運営

基本施策

#1
5-

住民主体のまちづくりの推進



めざす姿

地域の実情に応じたまちづくりに
住民が主体となって取り組んでいるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

住民の自主的な活動を支援するとともに、
人口減少にも対応した地域組織づくりに取り組みます。

役場
が取り組む！

地域運営組織の支援や
リーダー育成を通じて、
住民主体のまちづくりを
推進します。

私たち
ができる！

地域の一員として、地域
運営に取り組みます。

施策の目標	現状値 (2023 年)	目標値 (2029 年)
地域づくり講演会、人材育成講座参加者数 (延べ人数)	170名	200名

施策の内容

① まちづくり組織への住民参加の推進

▶まちづくり組織（地域運営組織、各種団体ほか）による住民の交流事業、支え合い活動の実施を促すとともに、住民の自治意識を高め、主体的な参画の促進を図ります。

（主な取組）

- 地域運営組織の活性化、実践活動の推進

② 住民の主体的なまちづくり及び地域づくり活動の支援

▶住民の自主的・自発的な活動を育てる仕組みづくりに取り組みます。

（主な取組）

- 地域づくり活動応援事業補助金

③ まちづくりの仕組みづくりと担い手育成

▶住民、事業者、行政職員が協働し、対話を重視したまちづくりを推進します。
▶地域の実情に合った組織形態づくりを支援するとともに、活動の担い手、リーダーの育成や、多様な世代・団体が参画しやすいしくみづくりに取り組みます。

（主な取組）

- まちづくり講演会、人材育成講座の開催
- 地域運営組織の活性化
- 若者と女性の活躍応援事業補助金

④ 地域コミュニティ活動の推進

▶地域の仕組みを見直し、少ない人口・世帯で継続できる地域運営の仕組みを検討します。
▶各自治区、公民館エリアによる住民主体のまちづくり活動を推進します。

（主な取組）

- 地域コミュニティあり方検討
- 地域運営組織の設立・運営支援
- 地域の拠点となる施設の検討
- 地域の将来像を描く、地区計画の策定支援

Topics

基本施策

協働のまちづくりの推進

#2
5-

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



めざす姿

住民がまちづくりに積極的に関わるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

まちづくりに住民が参加できる環境を整えとともに、
まちづくり人材の育成・配置に取り組みます。

役 場
が取り組む！

政策形成にも住民が参
加できる仕組みを整え
るとともに、まちづくり支援
人材の配置など、協働で
進める地域運営に取り組
みます。

私たち
ができる！

まちづくりの活動に積極
的に参加します。

施策の内容

① 政策形成に住民が参加する仕組みづくり

▶行政の様々な分野における政策形成過程に、住民や関係団体な
どが参加できる環境を整備します。

(主な取組)

- 各種計画策定時の関係団体・
住民委員の選出

② まちづくり支援人材の配置・育成

- ▶集落支援員などまちづくりを推進する人材を配置し、多様な主体
が連携、協働する持続的な地域運営を支援します。
- ▶まちづくりに生かせるスキル、資格等の取得機会の創出を図ります。
- ▶地域おこし協力隊などを継続的に任用していくとともに、任期を
満了したOB・OGを巻き込んだ受け入れ支援体制づくりに取り組
みます。
- ▶地域活性化起業人^{*}制度を活用し、民間の知見を生かしたまちづ
くりに取り組みます。
- ▶まちづくりを担う中間支援組織の自発的な活動を支援します。

(主な取組)

- 集落支援員の配置
- まちづくり講演会、人材育成
講座の開催
- 地域おこし協力隊の支援
- 研修等により、制度理解度の
向上や支援体制の強化を図る
- AKOMEYA TOKYOとの連携に
よる地域活性化起業人の配置

Topics

^{*}地域活性化起業人:三大都市圏に所在する企業が社員を地方自治体に一定期間派遣し、地方自治体が取組む地域課題に対し、社員の専門的なノウハウや
知見を活かしながら地域活性化を図る取組。

基本施策

#3
5-

健全で効率的な行政運営の推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



めざす姿

健全な行財政運営が行われ、
利便性の高い行政サービスが提供されるまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

自治体DXの推進や職員の資質向上により、
住民ニーズに対応した行政サービスの提供に取り組みます。

役 場
が取り組む！

健全な財政運営と行政改革、DX推進、人材育成、
公共施設管理見直しにより、住民サービス向上
を図ります。

私たち
ができる！

行政施策の外部評価に
協力します。

施策の内容

① 財政計画に基づく事業の推進

- ▶ 財政計画に基づく事業の推進や財政分析を実施し、より一層の健全な財政運営に取り組みます。
- ▶ 地方公会計から得られる情報や公営企業会計の複式簿記化により、コストやストックを把握し、中長期的な財政運営に取り組みます。

(主な取組)

- 実質公債費比率18%未満
- 起債残高100億円以下

② 行政サービスの高度化・利便性の向上

- ▶ 自治体DXの推進によるBPR（業務改革）や組織改編を含めた行政改革、広域行政の推進、民間へのアウトソーシングなどにより、行財政の効率化と住民サービスの向上に取り組みます。
- ▶ 専門知識を持つ職員の育成・確保や自治体DXの推進を図り、行政サービスの高度化・利便性の向上に取り組みます。

(主な取組)

- 公共サービスの民営化
- ペーパーレス、タブレット化
- AI議事録作成支援システム

③ 行政評価システムの確立

- ▶ 内部での評価のほか、総合振興計画評価委員会など外部機関による施策評価を実施し、健全な行政運営を推進します。
- ▶ PDCAサイクルによる評価をもとに、必要に応じて事業の見直しを行い、効果的な施策を推進します。

(主な取組)

- 総合振興計画評価委員会の開催

④ 土地・公共施設等の有効利用

- ▶ 公共施設の管理運営を見直し、必要に応じて更新・売却・統廃合などに計画的に取り組みます。施設更新の際には、事業時期の平準化のほか、適切な事業規模を検討の上実施します。
- ▶ 空き家や空き地の有効利用の促進のほか、所有者に対する適正な管理を指導します。

(主な取組)

- 施設維持費が大きく、利用頻度の低い施設の整理統合
- 老朽化した遊休施設の廃止

⑤ 職員の資質向上

- ▶ 様々な課題に主体的に取り組む人材（横串人材）を育てるため、行政組織内の横の連携の強化、行政組織を超えた視点や発想、人的ネットワークを構築するとともに、外部団体等と連携した職員研修派遣や人事交流等に取り組みます。
- ▶ 地域づくりに必要なスキル（ファシリテーター*スキル等）を身につけ、地域で実践活動に取り組む職員の育成を図ります。
- ▶ 地区担当職員を各自治区に配置し、地域支援に取り組みます。

(主な取組)

- 人材育成アクションプランの見直し
- 職員の事業所研修を検討
- まちづくり講演会、人材育成講座の開催【再掲】

*ファシリテーター：話し合いが円滑に進むよう参加者の発言を促し、適切に意見をまとめることで、結論をより良い方向へ導く進行役。

基本施策

5-4

広報・広聴の充実



めざす姿

適切な情報発信と住民の声を取り入れた
行政運営を推進するまち

写真

いいなん
チャレンジ!
Challenge

町ホームページ等による情報発信を強化するとともに、
住民との対話の場の創出に取り組みます。

役 場
が取り組む！

ホームページ、SNS、広
報など様々な情報媒体
による情報発信の強化
と、対話の機会の創出に
より、町民意見の収集・
共有に取り組みます。

私たち
ができる！

町政座談会などに積極
的に参加します。

施策の内容

① 広報の充実

- ▶町ホームページの情報蓄積・発信機能強化を図るため、新規情
報掲載の徹底を図ります。
- ▶広報誌、SNS等の活用により、町ホームページへの誘導を図ります。
- ▶情報発信に関する職員の意識改革を図ります。

(主な取組)

- 行政職員の情報発信のための
研修の実施
- 幅広く、興味関心を引く記事掲載

② 広聴の充実

- ▶住民の声や意見を聴き、まちとして共有できる仕組みづくりに取り
組めます。
- ▶町内各所での気軽な雰囲気での対話の場や、町内団体の集まりに
職員が出向く機会を創出し、住民の意見等を収集します。

(主な取組)

- 町政座談会、まちづくり懇話会等
の実施、情報共有の仕組みづくり

Topics